

第64回曾慶地区民大運動会

笑顔と歓声がグラウンドに広がる

9月7日、「第64回曾慶地区民大運動会」が曾慶グラウンドを会場に開催され、200人を超える参加者が行政区対抗により独創性豊かな競技で競い合いました。

曾慶地区民運動会は平成29年に行われた第56回を最後に悪天候や新型コロナウイルスの感染拡大等により中止を余儀なくされ、何と8年ぶりの開催となりました。曾慶体育協会では、中止の間においても何度も見直しを重ね、進む少子高齢化やコロナ禍における競技のあり方を模索し、大幅

に見直した10種目を行政区対抗により実施しました。汗ばむ陽気となったこの日は、新種目に戸惑う姿も見られましたが、クールダウンの時間を挟み3時間ほどで競技が終了。久しぶりにグラウンドいっぱいには笑顔と歓声が広がりました。

《運動会の結果》

- ◇優勝：7区（82点）
- ◇準優勝：5区（71点）
- ◇3位：3区（67点）



最初は「玉入れ」から



新競技「ウーバーイーツ」



新競技「ちよ
つと失礼」←



新競技「あっち行ってホイリレー」



大いに盛り上がった「イス取りゲーム」



応援も気合いが入ります

新競技「できるかな？」



そげ っぱ 通信

●あなたと市民センターをつなぐ情報紙

9月

曾慶市民センター
曾慶字神蔭32-1
☎ 0191-75-2244
FAX 0191-34-6630
Email: info@yuin
et-soge.com

9月26日、曾慶地区センター周辺の植木を教材に剪定教室を開催しました。この剪定教室は曾慶市民センターと結いネットそげい(曾慶環境美化チーム)の共催により、鈴木造園の一級造園技能士 鈴木隆廣さんを講師に、毎年春と秋に開催しており、今年で9年目になります。この日は地区内外から9人の参加がありました。

講師先生から剪定ばさみ等の道具の研ぎ方を教わった後、センター周辺のドーダン、サツキ、アジサイなどを教材に剪定のコツなどを教わりながら実践し、青空の下で和気あいあいと剪定を行いました。

秋の剪定教室を開催



和気あいあいと剪定のコツを学びました

潮風受け碁石海岸ウォーク



展望台から海を眺めながらひと休み

9月22日、地区内外から14人が参加して、大船渡市の碁石海岸を歩きました。当日は天候にも恵まれ、松林の中の遊歩道を潮風を感じながら1時間ほどかけて歩きました。

打ち付ける波が雷の音に似ている「雷岩」や絶壁に激しく打ち付ける「乱曝谷」の音を聴いたり、「恋する灯台」にも認定された可愛い灯台に心が惹かれたりしました。

参加者は、青い空とどこまでも広がる海をゆっくり眺めながら心も体もリフレッシュしました。

大東地域市民センター共催事業

男女共同参画の理解深める

9月1日、大東地域の市民センター合同事業で、大東コミュニティセンターを会場に男女共同参画講演会を開催しました。町内から約80人が参加し、講師を務めた岩手県男女共同参画センターの山屋理恵センター長から、昭和以降の家族のあり方の変化や、ジェンダーギャップなど、多様性を尊重しひとりひとり幸せに生きる社会の重要性などお話を聞きました。普段はなかなか分かりづらい男女共同参画について、改めて理解を深めるいい機会となりました。



講演をする県男女共同参画センター長の山屋さん

園児の元気な歓声響き渡る



先輩も加わって園児と祖父母との対抗玉入れ

9月13日、曾慶保育園の運動会が曾慶体育館で開催され、園児たちの元気な歓声が会場に響き渡りました。

開会式前に3・5歳児による元気なオープニングダンスで始まった運動会は、かけっこや親子競技、玉入れなどが次々行われ、園児たちは会場に詰めかけた家族の大きな声援を受けて、いきいきと演技しました。雨天のため体育館での開催となりましたが、園児たちは会場いっぱいに走ったり踊ったり、思い出に残る運動会になったようです。

8月24日、北海道の札幌市から2人の女性が先祖の出生地である曾慶を訪れ、亀卦川家のルーツを辿りました。訪れたのは祖父が曾慶の亀卦川家出身だったという岡野さんとその従姉の青木さん。あらかじめ連絡を取り合っていた亀卦川サキ子さんと亀卦川隆一さん、2区自治会長の佐藤英範さんと市民センターで情報交換をした後、安全寺にあるお墓や横道にある旧墓を巡り、手を合わせました。

大正時代に一家で曾慶から北海道に渡った皆さんの子孫が100年以上を経て故郷を訪ねて来られるという貴重な歴史に立ち会うことができました。



亀卦川家のルーツを訪ねて

先祖の墓前で手を合わせる岡野さんと青木さん



曾慶地区福祉活動推進協議会

長寿をお祝いし記念品贈る



敬老記念品等の仕分け作業を行う協力者の皆さん

曾慶地区福祉活動推進協議会では、今年度も一堂に会しての敬老会は行わないことから、敬老者の方々に対して記念品を贈り、お祝いをしました。「敬老の日」の9月15日、各自治会等からご協力をいただき、市からの敬老記念品と米寿記念品、ライオンズクラブからの卒寿記念品、曾慶地区独自記念品などの仕分けを行い対象の各世帯とこはぎ荘にお届けしました。

曾慶地区で今年度80歳以上を迎える方は194人（9月1日現在）で、昨年度と同数となっています。

大東高生はこの猛暑の夏も熱心に活動しました。3年生は進路実現を目指し、就職試験用の面接練習や進学対策授業に臨みました。1・2年生は部活動やボランティア活動等に参加し、自己を鍛錬しました。特に2年生は8月20日から3日間、市内約40の企業・事業所様の協力のもと、職場体験学習を行い貴重な経験をしました。

美術部は、「熱陶甲子園 in Fujisawa」(8月9・10日)に参加しました。



四ツ角楽市で演舞する鹿踊部

大東高校だより

猛暑なんて何のその！ 大東高校生《熱く》活動！

《5》



↑「熱陶甲子園 in Fujisawa」に出品し準優勝に輝いた作品

さまざまな職種で貴重な体験をした職場体験学習→



動物の特徴を捉えた造形に仕上げ、団体準優勝、個人で2位に入賞しました。

鹿踊部は「学びの土曜塾」(7月30日)で小学生たちに鹿踊りの歴史や楽しさを熱く教えたほか、「四ツ角楽市」(8月14日)では熱い演舞を披露し、観客の方々に魅了しました。

一関市花いっぱいコンクール

曾慶の花壇が多数入賞！

2025年度一関市花いっぱいコンクールが開催され、全体審査と地域審査が行われ、結果が発表されました。その結果、今年度も曾慶地区の団体・個人が多数入賞しました。

曾慶地区の入賞花壇は次のとおりです。受賞された皆さんおめでとうございます！

市長賞



市全体審査のプランター部門で市長賞に輝いた佐藤ふじ子さんの花壇

最優秀賞



佐藤和子さんの花壇
(個人の部最優秀賞)

◆市全体審査：◎プランター部門◇個人の部▽市長賞Ⅱ佐藤ふじ子(2区)

◆地域審査：◎大規模花壇部門◇地域の部▽優秀賞Ⅱ菜花好クラブ(3区) ◇個人の部▽最優秀賞Ⅱ佐藤和子さん

(2区)▽優秀賞Ⅱ藤原祐美さん(13区) ◎一般花壇部門◇地域の部▽奨励賞Ⅱ曾慶第1区自治会▽同Ⅱ曾慶第2区自治会◇学校・企業の部▽最優秀賞Ⅱ曾慶市民センター

優秀賞



藤原祐美さんの花壇(優秀賞)

最優秀賞

→曾慶市民センターの花壇
(学校・企業の部 最優秀賞)



奨励賞



第1区自治会の花壇(奨励賞)

優秀賞



菜花好クラブ花壇(優秀賞)

奨励賞



第2区自治会の花壇(奨励賞)

今年も猛暑や雨不足等の中での花壇の管理は大変だったと思いますが、地域の皆様には見事な花壇を整備していただき、素晴らしい結果に結びつきました。花がいっぱいの地域づくりを推進していただき感謝申し上げます。表彰は10月22日(水)に開催予定の一関市民憲章推進大会の席上で表彰されます。

曾慶体育協会からのお知らせ

「スポーツの秋」到来！10月から11月にかけてスポーツ行事が満載です。声をかけ合って楽しくご参加ください。

◎ 第47回 曾慶地区バレーボール大会

◆日時…10月4日(土)～5日(日)

◆会場…曾慶体育館

◎ 第53回 大東町パパさんバレーボール大会／第58回 ママさんバレーボール大会

◆日時…10月12日(日)

◆会場…大東球場

◎ 第12回 グランドゴルフ大会

◆日時…10月26日(日) 13:30～

◆会場…曾慶グラウンド



◎ 第24回 ニュースポーツ大会

◆日時…11月9日(日) 13:30～

◆会場…曾慶体育館

◆競技…ポッチャ



8/30 グラウンド・ゴルフ同好会月例会の結果

※3位まで

第1位 岩渕正美 85打

第2位 小山昭二 86打

第3位 足利久子 87打

《ホールイン・ワン》

3回 小山昭二／1回 藤原孝樹・佐藤勉・岩渕敏男・足利久子

《10月の行事予定》

10月3日(金) 秋のウォーキング教室

10月4日(土)5日(日) 曾慶地区バレーボール大会

10月12日(日) 大東町バレーボール大会

10月13日(月) ふれあい学級移動研修(花巻市)

10月23日(木) 区長会議

お知らせ

曾慶地区文化祭 作品募集!

9月16日の関係者打合会において、今年度も地域の皆さんのご参加をいただきながら「曾慶地区文化祭」を開催することが決まりました。団体・個人の作品を募集しますので、どうぞ応募ください。

◆日程…11月1日(土)、2日(日)

◆会場…曾慶地区センター

◆出品方法…個人作品は、10月30日(木)までに出品票を添えて市民センターにお申し込みください(出品票は市民センターにあります)。自治会等の団体は団体毎に取りまとめてください。

今年度も巡回バスの運行を行います。1日(土)のみの運行となりますのでご注意ください。

※ 詳細は10月の広報でお知らせします。



第36回 曾慶地区芸能祭を開催

9月9日に行った執行部会議の結果、第36回曾慶地区芸能祭を下記の日程で開催することとなりました。

◆日程…11月23日(日) 12:30～16:00頃

◆内容…▷各自治会や団体等からの参加(1演目以内)▷芸術文化団体や会主さん等からの出演▷お楽しみ抽選会 他

◆詳細については、10月16日(月)に実行委員会で話し合いますので、それまでに各団体等で演目等を話し合っておいてください。

音楽喫茶「結」 MusicCafe Yui

11月1日(土)・2日(日) 研修室

◎ 文化祭の期間中に臨時営業します。

お気軽にお立ち寄りください。



農機バンク

* 農業機械 “など”

ほしい人といらない人の情報交換コーナー*



《売りたい》

◎溶接機(マイト工業) ◎動力散布機(ヤンマー) ◎金網製トレイ(120×60×3cm) ◎ハロー(クボタ/HMT2010BKA/2M/24馬力に使用) ◎ハーベスター(クボタ) ◎エンジンポンプ(カトウポンプ) ◎種蒔き機(大豆・とうもろこし用) ◎井戸ポンプ(テラダポンプ) ◎管理機 ◎アルミレーキ(巾97cm/柄179cm) ◎米選機(サタケ) ◎芝刈り機(ナショナル) チェンソー(ヤンマー) ◎溝切機 ◎発電機(エアーマン) ◎エンジン除草機 ◎バインダー(ヤンマー) ◎ディーゼルエンジン(ヤンマー) ◎ハーベスター ◎籾摺機(サタケ) ◎スプレー・はさみ・熊手セット ◎丸ヤスリセット ◎ビニールパッカー ◎草刈機工具 ◎ツールボックス

《買いたい》

①小型トラクター②動力噴霧機

※写真入りの最新情報は市民センターで閲覧できます。

そげいびと

③5 佐藤 勉さん(72) ～曾慶字横道～



結いネットそげいの 2代目会長に就任

今年5月の結いネットそげい総会で初代会長の足利徳夫さんからバトンを渡され、2代目会長に就任した勉さんから感想を伺ったところ、「いろんな会合や会議の出席が多くなり、それぞれの組織の目的・内容もさまざま。会議に臨む者として自身の浅学菲才と会長職の重責を改めて痛感。10年以上も務められた足利前会長に敬意を表します」と話していただきました。

勉さんは高校卒業後、日本電信電話公社(現NTT)に入社。電報受付業務を皮切りに総務・人事業務、受付・営業関連業務を長く勤められました。勤務地も神奈川、宮城、岩手と異動し12回の転勤の末、盛岡勤務を最後に退職しました。「退職後は地域活動に積極的に関わろうと考えていた」と話す勉さん、結いネットそげい高齢者世帯支援チームの草刈隊や雪かき隊に加わり高齢者世帯の支援活動を現在もしてい

ます。さらに令和3年からは2区の行政区長に推され、同時に結いネットそげいの理事としても活動していただいています。その原動力となっているのは、「地元を離れている間長くお世話になった地域の皆様への埋め合わせと恩返し」、そして「誰かがやらなければ」という使命感でやっているそうです。

曾慶は温かい人柄と 心地よく気が安らぐ土地柄

勉さんのもっぱらの楽しみは“下手の横好き”と話すゴルフと古希を迎えてから再燃したという2輪でのツーリング。それから、認知症予防のための麻雀という答えが返ってきました。昨年できたグランドゴルフ同好会の活動にも参加して楽しんでいきます。明るく前向きな勉さんには、どの活動にも必ずそれぞれ仲間がいて、生活を楽しんでいるように思えます。

曾慶地域のことにについては「生活には多少不便を感じるが、人は温かく心地よく、気が安らぐ土地柄が好き」と話し「今年の『そげい夏まつり』は大盛況で良かった。猛暑の中準備や片付けに当たってくれたチーム員や関係者の皆さんには心から感謝したい」と笑顔で話していただきました。

今後の曾慶地域については「夏祭りに象徴されるような元気で活力ある曾慶であるよう、微力ながら精一杯努めていきたい」と力強く話してくれました。

曾慶の人口と世帯数

令和7年9月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	28	36	26	62
2区	68	86	86	172
3区	49	60	70	130
4区	48	65	71	136
5区	65	78	73	151
6区	41	56	56	112
7区	31	41	41	82
13区	32	42	36	78
こはぎ荘	50	21	29	50
合計	412	485	488	973
前月比	Δ1	Δ2	Δ1	Δ3



熊野神社例祭

曾慶歳時記

さわやかな好天となった9月14日、熊野神社例祭が同神社で行われました。最初に案内のあった20人ほどが拝殿に入り岩淵宮司による祈祷が行われ、その後は屋外の神楽殿において民謡や舞踊の奉納が行われました。奉納が行われたのはコロナ禍等で中止となっていたことにより5年ぶり。かき氷の屋台も設営され振る舞われるなど、和やかな秋祭りの一日となりました。